

がん治療を受けながら、働き方や職場復帰について考えるときにご覧いただければと思い、

「がんと仕事のQ&A」

編集・発行 独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センターの内容を抜粋し、紹介します。

仕事関係の人たちは、まだ「がん＝死」というイメージを持っているようです。そうではないことをうまく伝える方法がありますか。



あなたが働く姿を見ることによって、徐々に、周囲のがんイメージは変化してくるのかもしれませんが。

がんに対する人々のイメージを変えるのは大変なことです。特に、身近にがん経験者がいない人は、いまだに「がん＝死」と思い込んでいることも少なくありません。ただ、そういう人の強い思い込みを、あなたのエネルギーを使って変えようとする必要はないのかも知れません。あなたの姿を見ていれば、がんになっても充実した暮らしが可能であることに、いずれ気づくことでしょう。

